

2025年7月16日
三井松島ホールディングス株式会社

連結子会社（MMエナジー株式会社）が保有する 太陽光発電所の譲渡に関するお知らせ

今般、当社の連結子会社であるMMエナジー株式会社（以下、「MMエナジー」という）が保有する太陽光発電所を九電みらいエナジー株式会社（以下、「九電みらいエナジー」という）へ譲渡することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本譲渡の経緯・目的

社会全体で再生可能エネルギーに対する需要が高まる中、当社グループは太陽光発電所事業を行ってまいりました。

譲渡先である九電みらいエナジーは、太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力の主要な再生可能エネルギー5電源すべてにおいて、開発・運営の実績を有するエネルギー事業者であり、全国で15地点のメガソーラーを保有し、オンサイト事業やPPA事業を含めて160MWを超える太陽光発電所の開発・運営を行っております。長年の電源開発・運営に基づく技術力を有することから、当社としても安心して運営を託せる譲渡先であると判断いたしました。

なお、本譲渡に関する詳細は、譲渡先である九電みらいエナジーより公表されている「既設太陽光発電所（福岡県福津市）の譲渡契約締結について」（ウェブサイト：<https://www.q-mirai.co.jp/news/archives/514>）をご参照ください。

2. 今後の見通し

本件譲渡による当社連結業績への影響につきましては、2025年5月13日付で公表済みの連結業績予想において既に織り込み済みであり、今後業績に重大な影響を与える事象が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上